

# 岐阜県 商店街だより



第388号 2016.12.20 12月号



発行元

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市藪田南5-14-53

TEL058-277-1107

## 土岐

11/13(日)

## 子供達の熱いパフォーマンス ダンスイベント「TKC」

■主催：ときし駅前商店街振興組合・中央商店街振興組合・土岐市商店街連合会

11月13日(日)に土岐市ゆのみの里広場で、TKCと題したキッズダンスを中心としたイベントが開催されました。ダンスステージの参加者は、東濃地区を中心とした岐阜・愛知・富山県のキッズチームが34チームと大人が6チームでした。元気な子供達のダンスが次々に披露され、集まった人達を楽しませていました。

ダンスステージについては、コンテスト・採点・表彰は行わず、参加した子供達全員にお菓子とジュースをプレゼントしていました。ステージ前のスペースに、椅子やテーブルの持ち込みが自由にでき、家族でくつろぎながらイベントを楽しめ、主催者はイベントのコストを抑えられる運営がされていました。



▲参加者にジュースとお菓子をプレゼント

土岐市のキッズダンスイベントは、1998年から開催され、2000年に幕を閉じましたが、昨年より復活しました。キッズチーム

の参加が多い理由は、当初の参加者がダンススクールの先生になっていて、スクールに通う子供達にイベント参加を勧めてくれるからです。



▲キッズダンスチームのパフォーマンス

イベント出店のおしゃれな小物店は、人だかりが絶えないほど女性に大人気でした。近隣の商店街既存店は、おにぎり店に行列ができていました。

イベントの開催場所「ゆのみの里広場」は、市の所有で商店街が管理しており、普段は商店街来客専用の無料駐車場として使われています。ゆのみの里広場は、商店街に隣接していて駅が近く広いので、車社会の商店街に理想的な駐車場だと感じました。

土岐市商店街連合会の和田武雄会長にお話を伺ったところ、イベントについては、「キッズダンスは全国的に流行っているので、キッズダンスイベントを昨年復活させ、今年は昨年より参加チームを増やす事がで

きました。商店街関係者の協力で、ステージの設置コストを抑えることができています。」とのことでした。商店街の近況については、「土岐の商店街は、学習塾と飲食店と駐車場が増えて空き店舗は少なくなりました。昨年、古くなったアーケードを取り払いました。まちゼミなどは検討中です。ゆのみの里広場は、駅の利用者や近隣住民などがルール違反の駐車をしてしまうので、入り口を開け閉めする時間を不定にして対策していますが、有料駐車場にして商店街の財源を確保して、商店街イベントを増やしたいと考えています。有料化について市と協議していますが、許可が出ないのが現状です。」と話して下さいました。

外部者の私からは、商店街の店舗と顧客にとって理想的と感じる駐車場に、運営面で苦労があることに驚きました。車社会が到来し大規模商業店舗が増加する中で、商店街にとって利便性の高い駐車場の確保は大きな課題だと思います。駐車場の有料化について



▲おしゃれで可愛い小物が大人気  
は、商店街全体の費用対効果を分析し、公共性について市と協議して、駐車場の運営方法を最適化すべきと感じました。

#### 【参考となるポイント】

- 椅子やテーブルの持ち込みによる長時間の滞在
- 関係者の協力によるイベントコストの低減
- ダンスとおしゃれ小物の組み合わせで女性を吸引

# 羽島

10/22(土)

## なまずまつり 2016 仮装して楽しもう！なまずナイト

■主催：羽島市なまずまつり実行委員会

10月22日～23日に羽島市で、「えーがや笑寿う2016なまずまつり」が開催されました。なまずまつりの竹鼻商店街会場では、22日(土)の16時～21時に「なまずナイト」と題して、仮装スタンプラリーや提灯アート、ステージイベントを中心とした催しが行われ、サブタイトル「まちにふれあい、みんなの笑顔」の通り、集まった人達が和やかな笑顔になって盛り上がりました。

仮装スタンプラリーの参加資格は、「仮装した方ならどなたでもOK」でした。スタンプラリー参加者は、去年の約2倍の850名でした。スタート地点の青山スクエアでは、開始前から大行列ができ、仮装していなくて



▲仮装してスタンプとお菓子をもらう子供達  
断念する参加希望者もいましたが、口紅などで簡単にフェイスペイントをして参加される人もいました。参加者は子供達や親子が中



心でした。

スタンプラリーカードのスタンプポイントは商店街の15店舗で、2種類のスタンプラリーカードがありました。スタンプポイントの店舗は、目印のお化けカボチャをぶら下げて、店舗スタッフが金髪や狼の被り物の仮装をして参加者を楽しませていました。参加者がスタンプポイントの店舗でスタンプをもらう時の合言葉「トリック・オア・トリート」を言うと、お菓子がもらえるルールになっていたのので、子供達は次のポイントを目指して元気に走り回っていました。スタンプラリーポイントの協力店の方に感想を伺ったところ、「普段来店していない人達に来ていただいているPRができました。」と話していました。



#### ▲ゴールでガラガラ抽選会

仮装スタンプラリーのゴール地点では、ガラガラ抽選で賞品をプレゼントしていました。ガラガラ抽選の両隣のスペースでは、隣の民家を巨大スクリーンとして利用した映像ピクチャリウム体験コーナーと、Wi iスポーツ対戦ゲームが行われていました。映像ピクチャリウム体験コーナーは、子供達が描いた絵が、巨大スクリーンに映し出された海の中を泳ぐ仕組みになっていて、自分の描いた絵を集まった人達に見てもらえて喜んでいました。Wi iスポーツ対戦ゲームは、短距離走で参加した子供達が、コントローラーを片手に持ち、夢中で足踏みをして競争していました。

「なまず折り紙提灯ストリート」と題した提灯飾りは、地元の竹鼻小学校3年生の協力により、



#### ▲なまず行灯

り紙の提灯を商店街に飾りました。「なまず行灯」は、スタンプラリーのゴール手前に設置され、市内保育園と幼稚園の子供達が描いた似顔絵が貼り合わされ、巨大な行灯になっていました。

蔵元の千代菊の前で恒例の蔵ライブステージが行われ、ハードロック・花魁ガールズショー・ベリーダンスの順に披露されました。ハードロックは大音量で迫力がありました。花魁ガールズとベリーダンスのショーでは、写真やビデオ撮影を楽しむ人達が多く集まっていました。今回のなまずまつりは、岐阜県カメラ商組合連合会の協力によりフォトコンテストが実施されていて、写真撮影にコンテストの楽しみが加わっていました。

商店街の関係者にお話しを伺うと、「昨年のスタンプラリーは大人の参加が多かったが、今年は子供の参加が増え、参加者が2倍になって良かったです。子供の仮装帽子や衣装は百円ショップで販売しているので参加し易いようです。」と話していました。近隣の園児や児童が行灯や提灯を作成したことにより、商店街に親近感を持った事も集客に貢献している様でした。アートの利用と地元団体の協力で盛り上がった、なまずまつりでした。

#### 【参考となるポイント】

- スタンプラリーにハロウィンの楽しさを追加
- アートで幅広い層を吸引
- 様々な地元団体の協力

# 岐阜

11/19(土)～  
11/20(日)

## 岐阜市中心市街地で トランジットモール交通社会実験実施

■主催：岐阜市 ■協力：岐阜市商店街振興組合連合会・岐阜乗合自動車(株)

11月19日(土)～20日(日)の2日間、岐阜市神田町通り神田町3から神田町6の交差点間を中心に、バス・トランジット・モール交通社会実験が実施されました。バス・トランジット・モール(以下BTM)は、13年前に一度実施済みで、岐阜市商店街振興組合連合会の長年の再挑戦要望により、岐阜市と岐阜乗合自動車(株)を中心とした様々な人達の協力を得て実現しました。

トランジット(直訳は通過)モールとは、中心部の幹線道路を人とバスに開放し、人が街をゆっくりと楽しむまちづくりの新たな取り組みです。既に欧米各地で導入されており、公共交通の利用促進と合わせて、中心市街地の活性化、温暖化防止、CO2の削減など様々な面から効果があります。

岐阜市の事業概要には以下の3点を目的とする事が公表されていました。①メディアコスモス、岐阜駅の賑わいを神田町通り周辺に呼び込む②BRT※を活用した日本初のトランジットモール交通社会実験⇒BRTの新たな可能性を提案③来年度以降、商店街の継続的な取り組みに繋げられるよう支援する。

※BRTバス・ラピット・トランジットとは、岐阜市が導入を進めている次世代型のバスシステムで、平成22年度末に地方都市としては全国で初めて導入。到着時間の遅れや、多くの人を運べないなどのバスの欠点を



克服した次世代のシステムです。公共交通機関の利便性の向上および利用促進を図るために大きな効果があります。

今回の交通社会実験の実施方法は、一般車の通行を規制して、バスが第2車線を走行し、第1車線を歩行者空間とするトランジットモールを実験的に創り出し、今後の継続的な実施に向けて、一般交通に与える影響やにぎわい創出の効果を岐阜市が調査・検証しました。

神田町通りの道路にはB級グルメをはじめとする飲食店や地産地消の有機野菜や伝統工芸などの特産品店が約50店舗出店し、観光地やオープンカフェの様なテーブルと椅子が設けられました。臨時駐輪場が3箇所とクリスマス飾りの臨時バス停が6箇所設置されました。20日は通常の日曜日の倍程度の人通りがある様に感じました。特産品や人気メニューを購入した人達が、オープンカフェを楽しんでいました。特産品店の行列の方から私に、「名古屋から11時に来たのにレンタサイクルが全部借りられていた。」と嬉しいクレームがあり、「是非バスを楽しんで下さい。」と多彩なイベントの案内をする



▲オープンカフェとバス



ことになりました。

岐阜市商連主催の円徳寺ステージでは、岐阜武将隊・楽器・若手ミュージシャン・ご当地アイドルのステージが開催されました。ステージ横では、ステージ参加者のCD販売・握手・トーク・記念撮影などが行われ、ファンと参加者のふれあいコーナーが人気でした。まちなかステーション神六には、BTM再挑戦を実現させた中心メンバーが集まっていて、賑わう商店街とイベントを楽しむ人達を見て、満面の笑みを浮かべていました。



▲まちなかステーション神六

柳ヶ瀬商店街では、19日に「柳ぶら楽市」と「やながせサンド」、20日に「サンデービルディングマーケット」「ご当地アイドルPARK GOLD」が開催されていました。20日は柳ヶ瀬も通常のサンデービルディングマーケットの1.5倍程の人が集まって、どの飲食店も行列ができていました。岐阜駅とメディアコスモスの賑わいを商店街に呼び込む狙いは大成功でした。

JR岐阜駅では、19日に「ユニセフ子どもの広場2016」、20日に「鮎菓子たべよ一博2016・秋」「エキマエぐるぐるライブ&マーケット2016 Vol.1.3」が開催されました。ここでは来場者から私に、「10時に来たのに鮎菓子食べ放題カフェのチケットが売り切れていた。」と嬉しいクレームを頂きました。

メディアコスモスでは、19・20日に「リ



▲行列だらけの柳ヶ瀬商店街

アル謎解きクエスト」、20日に「岐阜市まるごと環境フェア」が実施されました。

バスは通常のクリスマスラッピングの連節バス（トランジットモールシャトルバス）が、岐阜駅とぎふメディアコスモスを結び、その他にも、全国初の水戸岡デザイン連節バス、信長バス、濃姫バス、コミュニティバスなどいろいろなバスがトランジットモールをゆっくりと走り、バスと歩行者が主役のまちを作り出していました。当日の路線バス以外のバス運賃は百円均一になっており、私が乗った4台のバスの座席は、平均9割程度埋まっていました。連結バスにはクリスマス衣装の女性運賃集金係2名と乗車状況集計係1名が搭乗していて、主催者のイベントへの力の入り具合を強く感じました。

会場では、岐阜市職員によるアンケートが実施されていました。道路交通量調査は18箇所で実施されおり、調査結果は2月頃に岐阜市から公表される予定です。土曜日は道路が渋滞していましたが、日曜日は目立った渋滞は無い様子でした。

岐阜市商店街振興組合連合会の古川洋治理事長に狙いや具体的な取組みについて伺うと、「BTM再挑戦の要望を出し続けてやっと実現しました。国道なので許認可が進まず、タウンマネージャーを絡めて市と協力し合い、国交省にお願いしたら許可がもらえました。全体的に13年前のBTMの倍程度の集客がある様子です。お金をかけずにBT

Mを毎年実施したいです。」と話されました。

豊かになった我が国は車社会が到来し、路面電車などが無くなってしまい、駅周辺の商店街は苦境に立たされる事が多いのですが、今回の取組みで岐阜市民の英知による商店街の新たな可能性を実感しました。高速道路や駐車場などの公金を大量に要する取組み以外に、今回のバス・トランジット・モール

の様なソフト面を主とした街づくりが大きく進むことを期待したいです。

#### 【参考となるポイント】

●先進的な取組みに挑戦

●ソフトを主とする車社会への対応

●継続的な働きかけによる他団体との連携

【取材・記事 中小企業診断士 上村真太郎】

### ■岐阜県商店街活性化セミナーのお知らせ■

#### 【日時】

平成29年2月3日(金) 13:30～15:30

#### 【場所】

ふれあい福寿会館 14階 展望レセプションルーム (岐阜市藪田南5-14-53)

#### 【内容】

基調講演(13:35～14:45)

「中心市街地活性化のツボ」

中小企業診断士 中小企業基盤整備機構 震災復興支援部 参事 長坂泰之氏

事例発表(14:50～15:30)

「まちの縁側まちひとぷら座かんかこかんによるコミュニティづくり」

高山市商店街振興組合連合会

まちひとぷら座かんかこかん運営委員会 運営委員長 伊藤早苗氏

「百縁商店街で街に活力」

瑞浪市商店街連合会 会長 安藤良一氏

#### 【参加料】

無料

#### 【対象】

県内商店街関係者、県内中小事業者、行政・商工会議所・商工会等

#### 【定員】

72名

#### 【申込方法】

平成29年1月20日(金)までに、参加申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申込みください。(参加申込書は当連合会ホームページよりダウンロード出来ます。)

FAX: 058-276-1496

#### 【お問い合わせ先】

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市藪田南5-14-53 ふれあい福寿会館第1棟12階

TEL: 058-277-1107

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。